

管理画面へのアクセス方法 チャンネル幅の変更方法 各種設定を変更する管理画面へのアクセス方法を説明 します。 ■ あらかじめ、「設定手順書①」を参照の上、本製 品と管理画面へアクセスする端末との接続を 完了してください。 2 端末のWebブラウザ(IEやSafariなど)を起動して、ア ドレス欄に「http://wrh-300xx2.setup」と入力しま す。(またはルーターモードの場合は「192.168.2.1」 それ以外のモードの場合は「192.168.2.251」と入 力します。) http://wrh-300xx2.setup |3| 認証画面が表示されたら、ユーザー名とパスワー 影けメリュー ドにそれぞれ「admin」、「admin」と入力します。 ▶無線設定 Windows セキュリティ WRH-300xx2のサーバー wrh-300xx2.setup にはユーザー名とパスワ ードが必要です。 書書:このサーバーは、ユーザー名とパスワードを安全ではない方法で 送信することを要求しています(安全な接続を使わない基本的な認証)。 ユーザー名 admin •••• パスワード admin OK キャンセル ▲ 以上で管理画面が表示されます。 上記の方法で管理画面へアクセス出来ない場合には下記 上記の方法をお試しください。 アクセスポイントモードの場合 既にルーターと接続をしている場合にはETHERNETポート からLANケーブルを抜いた後、USBケーブルを挿抜し、本 機の再起動を行った後再度本手順を行ってください。 ・無線子機(コンバーターモードの場合) 既に無線ルーターと接続を行っている場合、本製品の IPアドレスは自動的に変更されています。接続先の無 線ルーターのIPアドレスをご確認の上、末尾のIPアドレ スを251としてブラウザーに入力してください。 (例) 適用 接続先ルーターのIPアドレスが192.168.200.1の場合 本製品のアドレスは192.168.200.251となります。

①本項目の変更で、最大無線速度が向上しますが、 電波干渉のリスクが高まります。 初期状態の無線速度にご不満がない場合は、 本項目の変更なく、ご利用ください。 ┃ 本紙の「管理画面へのアクセス方法」を参照し てお使いの端末から管理画面を開きます。 2 メニューから [無線設定] をクリックした後、 [基本設定]をクリックします。 Facebook x x x € 🖉 🛞 192.168.2.1/home.htm ELECOM ルータモードで動作中 NRH-300xx2シリーズ 基本設定 Wi-Fi(無線LAN)の基本設定を行います。 ▶接続ウィザート ▶動作モード選択 マルチSSID ▶基本設定 1st SSID: elecom2n-xxxxxx チャンネル幅 20MHz -▶詳細設定 チャンネル: Auto 🗸 ▶暗号化設定 SSIDステルス機能: 無効 🗸 ▶ アクセスコントロール ▶ WPS設定 適用 ▶インターネット設定 ▶システム設定 3 [チャンネル幅]にある▼マークをクリックし、 40MHz へ変更して「適用]をクリックします。 基本設定 Wi-Fi(無線LAN)の基本設定を行えます。 マルチSSID 1st SSID: elecom2g-xxxxxx チャンネル幅 20MHz 💌 チャンネル: 40MHz SSIDステルス機能: 1 ----|4| 画面の指示に従い、本製品を再起動します。 ▲ 以上で管理画面が表示されます。



ファームウェア更新方法

セキュリティー向上のためにも、本製品は常に最新の ファームウェアでご利用いただくことを推奨します。 ※更新作業には、パソコンが必要です。 スマートフォンやゲーム機などからは作業できません。
 弊社ホームページの【ダウンロード】から、本製 品の最新ファームウェアを【検索】して、パソ コンに保存します。 <u>http://www.elecom.co.jp/</u>
ダウンロードファイルは圧縮されています。 ! 解凍してからご利用ください。 (OS によっては、解凍作業は不要です。)
2 本紙の「管理画面へのアクセス方法」を参照してお使いの端末から本製品の管理画面を開きます。
3 メニューから [ファームウェア更新] をクリッ クします。
 WRH-300xx2 - Windows Internet Explorer
WRH-300xx2シリーズ ファームウェア更新 ・基本報告のファームウェアを更新することができます。ファームウェア ・ファームウェア更新 ・ファームウェアで更新 ・ファームウェアで更新 ・ファームウェアでのがージョン: 1.00 ・バスワード設定 言語設定 重新設定
4 [参照]をクリックし、① で解凍したファーム ウェア(拡張子が bin のファイル)を指定し て、[開く]をクリックします。
ファームウェア更新 本製品のファームウェアを更新することができます。ファームウェア更新中は絶対に電源を切らないでください。 ファームウェアのバージョン: 1.00 ファイルの選択: C:WRH-S583x_x1.03.bit 更新
5 [更新] をクリックすると、再起動のカウント ダウンが始まります。完了まで絶対に本製品 の電源を切らないでください。
 6 再起動のカウントダウンが終了し、「ステータ ス」画面に切り替われば、更新完了です。 ▲ 以上で更新は完了です。

- 困ったときにお読みください-

- Q1 インターネットに接続できません。 もしくは、認証画面を求められました。
- ホテルなどによっては、インターネット利用前に認証が必要です。 **A1** ご宿泊のホテルへ認証方法をご確認ください。
 - また、以下の方法を試したり、確認したりしてください。
 - ①各機器とのLANケーブルが、カチッと各ポートにはまって正しく接 続されているか確認をしてください。
 - ②一度全ての機器の電源を切り、1分程度放置してから本製品→各機 器の順で電源を入れ直してください。
 - ③特定の機器(スマートフォンやパソコンなど)のみインターネットに 接続できない場合は、機器側に問題がある可能性があります。機器 側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。
 - ④すべての無線機器 (スマートフォンやパソコンなど) がインターネ ットに接続できない場合は、本製品との無線接続が正常に確立し ていない可能性があります。設定手順書①を参照し、再度設定を試 みてください。

Q2 セキュリティー設定または暗号キーを初期値から変更したため、 設定内容がわかりません。

A2 本製品の設定画面からこれらの内容を確認することができます。 確認方法については、「詳細説明書」の「セキュリティを設定する(無線 の暗号化)をお読みください。 ※「詳細説明書」は、弊社ホームページよりダウンロードできます。

Q3 Webブラウザーに「http://wrh-300xx2.setup」と入力しても 「表示されません」となります。

- **A3** 以下のことを確認してください。
 - ①Wi-Fi(無線LAN)機器の場合は、本製品と機器が正しく無線接続さ れていることを確認してください。有線LAN機器の場合は、本製品 のETHERNETポートと機器が正しくLANケーブルで接続されている ことを確認してください。
 - ②パソコン側のIPアドレスが固定になっている場合、「自動取得」に変 更してください。
 - ③セキュリティーソフトで保護機能を有効にしているか、IEのイン ターネットオプションでセキュリティー設定を「高」に設定している と、接続できない場合があります。設定を変更してください。

Q4 パソコンの内蔵無線LANを使って、本製品に接続すると、〈資格 情報入力〉画面が表示され、接続できません。

▲4 OS標準の無線設定を利用している場合、〈ワイヤレス ネットワークの プロパティ〉画面の【認証】タブにある「このネットワークでIEEE802.1x 認証を有効にする」のチェックボックスがオンになっている可能性が あります。オンからオフに変更してください。

Q5 WPSを使用したら、今まで無線LANで接続できていたパソコン がつながらなくなりました。

A5 今まで使用してきたパソコンの無線アダプターが「WPS」に対応して いる場合は、WPSを使用して再接続してください。 WPSに対応していない場合は、本製品に接続するすべての無線アダ プターに対して、WPSを使用せずに、手動による設定を行ってください。

Q6 本製品が使用する無線の電波は、他の無線機器と干渉したりし ますか。

A6 本製品の無線LAN規格のうち「11n (IEEE802.11n)」、「11g (IEEE802.11g)」 および「11b(IEEE802.11b)」については「2.4GHz帯」を使用しますので、 他の2.4GHz帯を使用する無線機器で干渉する可能性があります。そ のため、Bluetooth製品、ワイヤレスマウス/キーボード、電子レンジ等 と同時利用する場合、速度低下や無線通信不良の原因になることが あります。

Q7 iOS機器のアプリで設定したプロファイルを削除したい。

▲7 ホーム画面の「設定」アプリから「一般」→「プロファイル」と選び、該当 の構成プロファイルを削除してください。

Q8 動作が安定しないことがあるので改善したい。

▲
▲ 8 給電が足りない場合は、不安定になるので1A以上をご使用ください。

-2-

安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用 前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備 や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係)への組み込みは考慮され ていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社 ではいかなる責任も負いかねます。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示(マークなど)を使用して、注意事 項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

<u>//</u> 警告	この表示を無視しく取扱いを誤った場合、使用者か死亡よたは重 傷を負う危険性がある項目です。
<u>/</u> 注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危 険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
丸Iなる意味	こ斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵 どで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを 味します。
②③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③③	ノつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸 中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例え 左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。
	▲ 警告 → → → → → → → → → → → → → → → → → →
万一、異 本体から野 ご相談くた	に常が発生したとき。 星臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に どさい。
異物をプ 本体内部 さい。故障 ※万一異	しれないでください。 こ金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してくだ 5. 感電、火災の原因となります。 物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。
落雷の系 ください 感電、火災	
水気の多	多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください 。 の原因となります。
分解しな ケースは総 にご相談	ー にいでください。 敏対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店 だださい。
	こより WJ2,WJ300座フトヘリ用は奈正されてしいます。
	■■■■■ <u>/</u> /注意 ■■■■■■
	らさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。
高温·多湿 は禁止しま	ー の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用 さす。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
本体は精行 管は避けて	- 密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保 こください。
ラジオ・テ い磁界を引 ください。	レビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強 そ生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用
■お客様の権利	プライバシー保護)に関する重要な事項です!
無線LANでは、I 情報のやり取りを行 その反面、電波 設定を行っていな	ANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で ううため、電波の届く範囲であれば、自由にLAN接続が可能であるという利点があります。 よ、ある範囲内であれば常喜が健等りを超えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する い場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
 ●通信内容を盗み 悪意ある第三者 ・IDやパスワ 等の通信内容を 	見られる が、電波を拡意に傍受し、 ード又はクレジットカード番号等の個人情報 盗み見られる可能性があります。
 不正に侵入され 悪意ある第三者 ・個人情報や ・特定の人物 ・傍受した通 ・コンピュー 等の行為をされ 	る が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、 機密情報を取り出す(情報漏えい) になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし) 信内容を書き換えて発信する(改ざん) ターウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する(破壊) てしまう可能性があります。
本来、無線LAN 持っていますが、割 したがって、お客 ポイントをご使用に てください。 なお、無線LANG 使用ください。 セキュリティー したたいをだい。	カードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを 定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。 様がセキュリティー問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセフ なる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティーに関するすべての設定をマニュアルに従って行っ り仕様上、特殊な方法によりセキュリティー設定が破られることもありますので、ご理解のうえ、ご 設定などについては、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問
 当社では、お客 の判断と責任にお 	様がセキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身 いてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

サポートサービスについて

■製品に関するお問い合わせ

よくあるお問い合わせ対応情報、マニュアルな どをインターネットでご案内しております。ご 利用が可能であればまずご確認ください。



エレコムネットワークサポート(ナビダイヤル)

TEL:0570-050-060 受付時間:月曜日~土曜日 10:00~19:00(祝日営業) ※ただし、夏期、年末年始の特定休業日は除きます

テクニカルサポートにお電話される前に お問合せの前に以下の内容をご用意ください。 ・弊社製品の型番 ・インターネットに関するプロバイダー契約の書類 ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと) ※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではい かなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語に よるサポートに限定させて頂きます。

Support for this product is limited to users of the product within Japan and is only offered in Japanese.

仅限用日语对在日本国内使用的用户给予用户支持。

서포트는 일본 국내에서 사용하시는 고객님에 대해 일본어에 의한 서포트로 한정합니다.

O suporte para este produto é limitado aos usuários do produto no Japão, sendo oferecido apenas em idioma japonês.

24GHz帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン 等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要 しない無線局)が運用されています。

- 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていない ことを確認してください。
- 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やか に使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信 回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何 かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

保証期間1年

保証規定

1 保証期間

のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より1年間、本製品を本保証規定に従い無償修 理することを保証いたします。

2.保証対象 保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただき、ソフトウェア、その他の添付物は保証の対象とはなりません。 3. 保証内容

本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本 保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。

4. 適用の除外

- 保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。

- ・ な障した本製品をご提出いただけない場合。
 ・ ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
 ・ レシートまたは保証シールの所定事項(製品名、シリアルナンバー、その他)の未記入、あるいは改変がおこなわ れている場合.
- れている場合。 お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。 ・地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
- ・接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。

- 本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、および注意書に反するお取り扱いによって牛 *た故障 指傷の提合
- 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合
- 一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。 ・その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合

- 5.免責 ・データを取扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データ
- の消失、被損等については一切保証いたしません。 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につ きましては、弊社は一切責任を負いかねます。 本製品に関して弊社が負う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入
- 代金を限度とします。

6.その他

- レシートまたは保証シールの再発行は行いません。
- ・有償、無償にかからず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
 ・製品修理にかかる付帯費用(運賃、設置工事費、人件費)については、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用
- ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。 ・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させて いただく場合があります。

7. 有効範囲

本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

レシートもしくは、保証シールをこちらに貼り付けて保管してください。
